

比較対象期間: 2023年4月~2024年3月

※: 情報を更新した製品

2024年7月31日時点

※	品名	規格単位	日薬連通知に基づく表示		一部包装品の 限定出荷	出荷停止又は 限定出荷解除見込み時期 ※空白は未定
			製造販売業者の 出荷量の状況	製造販売業者の 対応状況		
	コデインリン酸塩散1%「フソー」	1%1g	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	デュタステリドカプセル0. 5mgAV「フソー」	0. 5mg1カプセル	C. 出荷停止	⑤供給停止		
	ドパコール配合錠L50	1錠	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
	ドパコール配合錠L100	1錠	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)	○	
	ナフトビジルOD錠50mg「フソー」	50mg1錠	C. 出荷停止	⑤供給停止		
	ナフトビジルOD錠75mg「フソー」	75mg1錠	C. 出荷停止	⑤供給停止		
	ナフトビジルOD錠25mg「フソー」	25mg1錠	C. 出荷停止	⑤供給停止		
	ピオチン散0. 2%「フソー」	0. 2%1g	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)	○	
	プロモクリプチン錠2. 5mg「フソー」	2. 5mg1錠	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	メチルエフェドリン散10%「フソー」	10%1g	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	グルコリン配合静注	20mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ビタミンC注「フソー」ー100mg	100mg1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ビタミンC注「フソー」ー500mg	500mg1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ビタミンC注「フソー」ー2g	2g1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ヘパリンNa透析用150単位／mLシリンジ20mL「フソー」	3, 000単位20mL1筒	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ヘパリンNa透析用200単位／mLシリンジ20mL「フソー」	4, 000単位20mL1筒	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ヘパリンNa透析用250単位／mLシリンジ20mL「フソー」	5, 000単位20mL1筒	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ヘパリンNa透析用350単位／mLシリンジ20mL「フソー」	7, 000単位20mL1筒	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	ホスフラン注ー5mg	5mg1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	マキサカルシトール静注透析用シリンジ2. 5μ g「イセイ」	2. 5μ g1mL1筒	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
	マキサカルシトール静注透析用シリンジ5μ g「イセイ」	5μ g1mL1筒	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
	マキサカルシトール静注透析用シリンジ10μ g「イセイ」	10μ g1mL1筒	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
	マキサカルシトール静注透析用シリンジ2. 5μ g「フソー」	2. 5μ g1mL1筒	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
	マキサカルシトール静注透析用シリンジ5μ g「フソー」	5μ g1mL1筒	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
	マキサカルシトール静注透析用シリンジ10μ g「フソー」	10μ g1mL1筒	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)		
※	ロカイン注1%	1%1mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
※	ロカイン注1%	1%2mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
※	ロカイン注1%	1%5mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
※	ロカイン注2%	2%1mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
※	ロカイン注2%	2%2mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
※	ロカイン注2%	2%5mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	生理食塩液「フソー」	5mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	生理食塩液PL「フソー」	20mL1管	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	生食注キット「フソー」	50mL1キット	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		
	生食注キット「フソー」	100mL1キット	A. 出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)		

・販売中止品目は除く

・日本製薬団体連合会より2023年3月1日付で発出された、日薬連発第137 号『「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義」の見直しについて』に基づき記載しております。